

災害時、谷戸第二小学校 に避難を検討されている方へ

～感染対策版～

避難所のご案内 1



災害時には、全員被災者

避難所の被災者も

在宅の被災者も

災害対策本部の被災者も

お互いを大切に思って

共に生きよう

助け合おう



西東京市では、市立小中学校を「避難広場」及び「避難所」に指定しています。「避難広場」とは、「避難者が一時的に集合して様子を見る場所」または「避難者が避難のために一時的に集団を形成する場所」です。「避難所」とは、「『地震による家屋の倒壊や焼失等によって被害を受けた方』や『現に被害を受けるおそれのある方』を一時的に受け入れ、保護するための施設」です。

※自宅で生活できる場合は 在宅避難が基本です。

「避難」とは「**難**」を「**避**」けること。
自分にあった避難を考えよう！



自分にとって・・・
何が「**難**」で
何が「**安全**」なんだろう？

災害時に感染症が流行している場合の

谷戸第二小学校への避難の流れ

在宅避難ができない！ 避難場所へ移動開始！

- 徒歩のみ可。
- × 車・自転車不可。



① 正門前待機

正門開錠前は入校不可



適度に距離を保って待とう！ 三密回避！

車に注意！

災害伝言ダイヤル171の使用方法（事前契約不要）

録音 171◇1◇(xxx)xxx-xxxx ◇伝言を入れる(30秒以内)
再生 171◇2◇(xxx)xxx-xxxx ◇伝言を聞く

※被災地の方は、自宅の電話番号を、
被災地以外の方は、被災地の電話番号を**市外局番から入力**。

② 検温

PPP...

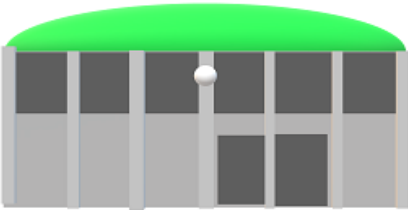


③ 校庭待機

④ 利用届記入



体育館の安全は？



学校教職員、市職員（初動要員等）、避難所運営協議会委員等が協力して、避難施設（体育館等）の被災状況確認。使用可能箇所決定後、受付開始。

ペットは？



受付に届出が必要。
校庭の指定エリア（ペットエリア）のみ使用可能。指定エリア以外の使用禁止
ケージ・ペットフード・糞尿始末用品等は、飼い主が用意して持参。
基本的に飼い主の自己管理。

⑤ 受付→指定ブロック待機

学校施設内は
どこでも利用できるの？



まずは、
体育館を避難所として利用。

避難所は、避難者全員による自主運営。
自治組織「避難所運営委員会」を立ち上げ、
避難者ひとりひとりが必要な役割を分担しあい、
学校・行政・地域等と協力しながら運営するところ。

備えあれば憂いなし

自助・共助・公助ってなんだろう？ ～各家庭編～

自助



日頃から、在宅避難用に
3～7日分程度の食料や生活用品を
備蓄しておくことが大切。
それに加えて、
非常持ち出し用品の準備も必要。

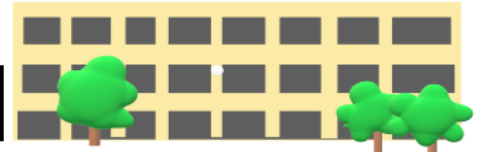
共助



備蓄倉庫の食料はわずか…
それぞれが
自分で準備した物を
出し合って、
助け合うことが大事。

避難所へ行っても
救援物資が届き始めるまでには
数日かかるのが現実。
それまでは、
自分の準備した物が頼り。
すぐに配給はない！

公助



避難場所(避難広場・避難所)の確保。

- 粉ミルク
 - 哺乳瓶
 - 紙おむつ
 - ゴミ袋
 - 消臭剤
- を足そう！

非常持ち出し用品チェックリスト (例)

- 飲料水
- 非常食・箸等
- 貴重品(現金・通帳・印鑑等)
- 体温計・救急用品・常備薬
- マスク・消毒用品・衛生用品
- 懐中電灯・予備電池・予備電球
- 着替え・タオル類
- 携帯ラジオ・予備電池・イヤホン
- 外靴用袋・避難所用室内履き
- その他(軍手・文房具等)

非常持ち出し用品決めの
ポイントは…

- ① 無いと困る物
- ② あると便利な物
- ③ ひとりで
持ち運べる量

うちは、
 流動食
 補聴器
を足そう！



いつものお菓子が
あると安心するね



チェックリストにはないけど、うちの家族には必要なものがあるね！
いざという時のために、家族で相談して、忘れずに用意しておこう！！